



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月4日

上場会社名 帝国通信工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6763 URL <https://www.noble-j.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 羽生 満寿夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 (氏名) 丸山 睦雄 (TEL) 044-422-3831  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月5日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	2,349	△24.4	△101	—	△47	—	△51	—
2020年3月期第1四半期	3,106	△0.1	183	△17.8	184	△48.7	123	△55.4

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △186百万円(—%) 2020年3月期第1四半期 2百万円(△97.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△5.23	—
2020年3月期第1四半期	12.56	12.55

(注) 2021年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載していません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	24,238	20,733	83.9
2020年3月期	24,575	21,202	84.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 20,326百万円 2020年3月期 20,764百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,200	△20.1	50	△89.4	100	△80.2	50	117.5	5.08
通期	11,500	△8.0	150	△76.0	250	△66.6	200	—	20.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期1Q	10,141,833株	2020年3月期	10,141,833株
2021年3月期1Q	305,640株	2020年3月期	305,358株
2021年3月期1Q	9,836,386株	2020年3月期1Q	9,827,492株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の業績予想は現在入手可能な情報及び合理的に判断した予想であり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、予想に関する事項は、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	10
製品別販売実績	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、都市封鎖や出入国制限、企業の操業停止や移動制限等による経済活動の抑制からいまだに世界的に感染は拡大しており、先行きは不透明な状況が継続しております。

米国、欧州や中国では経済活動再開により一部では回復がみられるものの、企業業績や個人消費が大幅に悪化しており、景気は急激に減速しました。我が国の経済は緊急事態宣言が発令され、個人消費や企業業績、海外経済悪化の影響を受け内外需ともに大幅に減少し、極めて厳しい状況となりました。

当社グループの属するエレクトロニクス業界では、5Gや自動車関連は電装化等により中長期的には電子部品の需要は拡大するものの、主要産業において新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、需要低迷やサプライチェーンの寸断等、低調な状態が続きました。

このような状況の中で当社グループは、新規市場開拓と省人化、無人化など生産性向上とコストダウンを引き続き推し進め、既存市場向け製品の競争力強化をまいりました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症による需要減少の影響を受けたことから、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は23億49百万円（前年同期比24.4%減）となりました。営業損失は1億1百万円（前年同期は営業利益1億83百万円）、経常損失は47百万円（前年同期は経常利益1億84百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は51百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益1億23百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①電子部品

ゲーム市場向けを含め、中国市場向け抵抗器、自動車電装市場向け前面操作ブロック（ICB）製品などが落ち込んだことから、減少となりました。

この結果、電子部品の売上高は22億50百万円（前年同期比23.9%減）となり、営業損失は1億12百万円（前年同期は1億68百万円の営業利益）となりました。

当事業の地域別の業績は次のとおりであります。

#### a. 日本

自動車業界の操業停止等の影響を受け、自動車電装向けが大きく落ち込みました。

この結果、売上高は11億86百万円（前年同期比15.7%減）、営業損失は1億5百万円（前年同期は76百万円の営業利益）となりました。

#### b. アジア

自動車電装向け、ゲーム関連向け販売が落ち込み、また、中国市場向けのエアコン、給湯器への固定抵抗器や、可変抵抗器の販売も低調でした。

この結果、売上高は10億24百万円（前年同期比30.7%減）、営業利益は3百万円（前年同期比97.1%減）となりました。

#### c. 北米

自動車電装向け、オーディオ向けなど全体的に低調でした。

この結果、売上高は39百万円（前年同期比43.3%減）、営業損失は4百万円（前年同期は5百万円の営業利益）となりました。

#### ②その他

機械設備等の製造販売は、景気減速の影響により、その他事業の売上高は98百万円（前年同期比34.0%減）、営業利益は4百万円（前年同期比52.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産が前連結会計年度末に比べ3億36百万円減少し242億38百万円となりました。その内訳は、流動資産が4億33百万円減少し152億98百万円、固定資産が97百万円増加し89億39百万円となりました。

負債は前連結会計年度末に比べ1億31百万円増加し35億5百万円となりました。その内訳は、流動負債が1億19百万円増加し22億14百万円、固定負債が12百万円増加し12億90百万円となりました。

これらの結果、純資産は前連結会計年度末に比べ4億68百万円減少し207億33百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末の84.5%から83.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の見通しについては、新型コロナウイルス感染症の影響により未定とさせていただいておりますが、現時点で入手可能な情報に基づいておよその影響額を試算し、公表することといたしました。

当連結会計年度の世界経済は、現時点では各国において経済活動が再開しており緩やかな回復が期待されておりますが、いまだ新型コロナウイルス感染症が収束する気配がみられず、感染が世界的に拡大しており、予断を許さない状況にあります。このような事業環境の中、当社グループは生産性向上と新規市場開拓など経営効率化を引き続き推し進めており業績回復に努めてまいります。

なお、第2四半期会計期間以降の為替レートの前提につきましては、1US\$=106円としております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,214,055	9,962,076
受取手形及び売掛金	2,342,902	2,006,767
電子記録債権	589,506	519,702
商品及び製品	1,151,783	1,421,285
仕掛品	562,139	539,205
原材料及び貯蔵品	589,052	601,561
その他	286,705	256,643
貸倒引当金	△3,276	△8,316
流動資産合計	15,732,870	15,298,925
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,526,998	1,488,896
機械装置及び運搬具（純額）	1,237,509	1,190,962
その他（純額）	1,094,242	1,086,147
有形固定資産合計	3,858,750	3,766,005
無形固定資産	70,837	67,860
投資その他の資産		
投資有価証券	1,896,774	2,098,890
退職給付に係る資産	2,465,177	2,457,721
その他	556,295	554,365
貸倒引当金	△4,848	△4,848
投資その他の資産合計	4,913,399	5,106,129
固定資産合計	8,842,987	8,939,994
資産合計	24,575,857	24,238,919
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	604,218	527,680
電子記録債務	427,224	390,849
短期借入金	49,887	45,313
未払法人税等	66,328	54,968
賞与引当金	329,018	179,768
役員賞与引当金	5,000	—
その他	614,165	1,016,301
流動負債合計	2,095,843	2,214,882
固定負債		
退職給付に係る負債	119,141	123,976
その他	1,158,616	1,166,535
固定負債合計	1,277,758	1,290,511
負債合計	3,373,602	3,505,393

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,453,078	3,453,078
資本剰余金	5,456,313	5,456,313
利益剰余金	12,019,692	11,722,346
自己株式	△745,460	△745,801
株主資本合計	20,183,623	19,885,937
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	401,734	556,019
為替換算調整勘定	△94,782	△369,721
退職給付に係る調整累計額	273,676	254,703
その他の包括利益累計額合計	580,628	441,001
新株予約権	11,637	14,892
非支配株主持分	426,366	391,695
純資産合計	21,202,255	20,733,526
負債純資産合計	24,575,857	24,238,919

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	3,106,474	2,349,170
売上原価	2,060,563	1,661,056
売上総利益	1,045,910	688,114
販売費及び一般管理費	862,835	789,946
営業利益又は営業損失(△)	183,075	△101,831
営業外収益		
受取利息	14,519	14,087
受取配当金	40,963	25,571
受取賃貸料	17,904	12,520
その他	8,326	21,033
営業外収益合計	81,713	73,213
営業外費用		
支払利息	1,178	582
固定資産賃貸費用	6,675	7,228
為替差損	57,240	10,452
その他	14,711	1,032
営業外費用合計	79,806	19,296
経常利益又は経常損失(△)	184,982	△47,914
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	184,982	△47,914
法人税等	45,978	4,011
四半期純利益又は四半期純損失(△)	139,004	△51,926
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	15,547	△491
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	123,457	△51,434



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	139,004	△51,926
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△148,204	154,909
為替換算調整勘定	45,876	△270,718
退職給付に係る調整額	△34,248	△19,132
その他の包括利益合計	△136,576	△134,941
四半期包括利益	2,427	△186,868
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,460	△191,061
非支配株主に係る四半期包括利益	△32	4,193

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱いの適用)

当社及び国内連結子会社は、「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号)において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報告第39号 2020年3月31日)第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (千円) (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (千円) (注)3
	電子部品 (千円) (注)1	その他 (千円)	計 (千円)		
売上高					
外部顧客への売上高	2,956,837	149,636	3,106,474	—	3,106,474
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,658	82,310	83,968	△83,968	—
計	2,958,496	231,946	3,190,442	△83,968	3,106,474
セグメント利益	168,115	10,027	178,142	4,932	183,075

(注) 1. 電子部品の地域別の内訳は下記のとおりであります。

	日本 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	調整額 (千円)	電子部品合計 (千円)
売上高						
外部顧客への売上高	1,408,037	1,480,002	68,798	2,956,837	—	2,956,837
地域間の内部売上高 又は振替高	1,140,843	928,043	—	2,068,887	△2,067,228	1,658
計	2,548,881	2,408,045	68,798	5,025,725	△2,067,228	2,958,496
地域別利益	76,765	108,063	5,325	190,153	△22,038	168,115

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (千円) (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (千円) (注) 3
	電子部品 (千円) (注) 1	その他 (千円)	計 (千円)		
売上高					
外部顧客への売上高	2,250,465	98,704	2,349,170	—	2,349,170
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,332	123,699	125,032	△125,032	—
計	2,251,798	222,404	2,474,202	△125,032	2,349,170
セグメント利益又は損失(△)	△112,955	4,759	△108,196	6,364	△101,831

(注) 1. 電子部品の地域別の内訳は下記のとおりであります。

	日本 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	調整額 (千円)	電子部品合計 (千円)
売上高						
外部顧客への売上高	1,186,487	1,024,955	39,022	2,250,465	—	2,250,465
地域間の内部売上高 又は振替高	766,869	710,065	—	1,476,935	△1,475,602	1,332
計	1,953,356	1,735,021	39,022	3,727,400	△1,475,602	2,251,798
地域別利益又は損失(△)	△105,754	3,098	△4,519	△107,176	△5,779	△112,955

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報  
製品別販売実績

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)		前年同四半期比 (%)
	金額	構成比	金額	構成比	
電子部品		%		%	
前面操作ブロック (千円)	968,791	31.2	644,961	27.5	66.6
可変抵抗器 (千円)	573,091	18.4	420,965	17.9	73.5
固定抵抗器 (千円)	477,026	15.4	383,776	16.3	80.5
その他 (千円)	937,928	30.2	800,761	34.1	85.4
小計 (千円)	2,956,837	95.2	2,250,465	95.8	76.1
その他					
その他 (千円)	149,636	4.8	98,704	4.2	66.0
小計 (千円)	149,636	4.8	98,704	4.2	66.0
合計 (千円)	3,106,474	100.0	2,349,170	100.0	75.6